

# ふるたに清子の

## 市議会報告会

2007年5月  
No 002

日本共産党  
ふるたに区後援会  
岩国市玖珂町鞍掛  
電話 82-6172



### 公共交通 ネットワークの充実を

古谷清子議員

合併して広大な岩国市となり、公共交通の整備が急がれる。いま実施中の「公共交通に関するアンケート」の実施地域と集計の発表の時期。各地域バスの運用の違いをどうするか。またレマンド交通システムの内容について聞く。

内山総合政策部長

交通ネットワーク整備は、合併協議会では、「当面はそのままで、合併後、速やかに調整する」としており、財政負担が大きいが、市民の足を確保するこ



とは大事。そこで、より効果的な運営をするために、玖西・玖北を対象に市営バスに関するアンケートを実施している。

生活バスと、JRの競合をさけ清流線・岩徳線・山陽本線を基本にした運営とする。新しいレマンド交通システム（寄合いたクシー）は、地域と行政が協力して進める。費用が多額になるので、利用者にも適正に負担を願うことになる。

古谷

予約制は夢のようだが、レマンド型の内容説明を。

内山

中心部まで行くのにレマンドを幹線にするか、全体をレマンドにする方法がある。回っていくので時間がかかるが、地域にあった形である。

古谷

この制度は予約制であれば、他の町の人にはつかえないのか。

# 古谷 きよこの の 一般質問



3月議会

## 食肉センター 改築は急務

古谷清子議員

食肉センターは建設から29年余たち、衛生面や安全面で問題が多く緊急を要する。市長の考えとスケジュールについて聞きたい。

山根周東総合支所長

食肉センターは昭和53年に建設され、状況に合わなくなっている。安全・安心の施設にすべきで、19年度に計画し、国・県と協議したい。国・県の支援

がないと出来ない。今後、皆様のご理解を得て進めたい。  
古谷  
18年度に基本設計、今年度の予定が遅れている。  
山根  
今年度は研修費用である。

古谷  
県全体を視野にいれているが、周東で90%が処理されている。西部から持つて来て、1箇所処理できるか。

山根  
県下5箇所の、と畜場（協議対象地区）で一番遠い宇部市からでも問題ない。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。

古谷  
阿東町などは県内で処理していないが、岩国市で出来るようにする必要はある。

山根  
阿東町は、島根県に出しているようだ。県内一本化すると牛舎があるので難しい。他からほとんど牛を仕入れて来るのが現状だ。



現在の食肉センター（岩国市周東町）

## 古谷きよこ生活相談所



お気軽においでください  
朝9時30分～12時まで  
玖珂町鞍掛  
(玖珂土木事務所の東隣)  
電話 82-6172

古谷

一本化が難しいとのことだが、県が本腰を入れるべきだ。建てかえの、と畜場の規模は。

山根

平日処理30頭であり、50頭規模の改築をさせて欲しい。浄化槽等は新しいので本館棟だけを改築すればよい。

古谷

岩国市の基幹産業だが、ここ数年処理頭数も減少している。宮崎県の東国原知事のように高森牛をPRしてほしい。

井原市長

新しい岩国全体で取り上げていく。食肉センター・食肉フェアもよい、PRする。

## 放課後児童教室と 病後児保育

古谷清子議員

1980年代か共働き家庭が増加し、今は、一人親家庭が増えてきたなか。子供が病気の時の、病後児保育所は1箇所しかない。玖西地区にもつくるべき

裏面に続きます

だ。  
「子供の被害」が増大し、放課後児童教室の必要性が高まっている。19年度、新たに6箇所増す計画だが、今の3年生までを6年生までにすべきだ。

井原市長

子育て支援の病後児保育は、岩国病院で病後の児童を一定期間あずかる。1日定員4人で、8時から14時まで土曜は13時まで預かる。所得減免は、16年度424人、17年度473人、18年度は途中だが314人である。合併して周辺部から5所帯が利用している。拡大だが4人から5人にひろげている。岩国市の広報紙で情報流す。他にも同様施設として山口県緊急ファミリーサポートがある。

放課後児童教室は、子育て支援をやっているが、18年度、1201人が利用。旧岩国市は17時まででしたが、今は45分延長し試行中。4月から条例化する。今年度6箇所（祖生2箇所、川上など）増やす。4年生以上については余裕があれば受け入れ可能で、18年度は8教室が実施している。障害児保育についても実施したい。

古谷清子議員

岩国病院での病後児保育は遠くて大変だ、玖西地区にも作れないか。

高木健康福祉部長

財政的に厳しいので、登録制でNPO法人が（山口緊急サポートネットワーク）あるので利用して欲しい。

古谷

その山口サポートネットワーク



は、総合支所でも利用可能か。

高木

広く山口県全体利用となつている。各地にサポート会員、助産婦・看護士などいて派遣する。

古谷

自宅に来てもらえば助かる。実際に支所で利用はされたのか。

高木

相当な方がサポート会員を利用している。

古谷

私も1ヶ月休んで看病したこともあった。よく全体に知らせて欲しい。放課後保育を周東で3箇所実施はありがたいが、3年生以下でなく休み中だけでも枠を広げて欲しい。

高木

余裕あるところは受け入れるが、大幅には無理。今後努力する。

古谷

6年生まで広げるよう願って質問を終わります。

# みなさんと力をあわせ実現しました

## 不評の針灸助成制度 玖西方式にもどりました

昨年の6月議会（合併後、初のマンモス議会）で古谷議員が針灸助成制度が大変不便になり、針灸士や利用者から苦情が殺到していると問題点を追及し、今年4月から元に戻りました。

## 総合支所に予算と権限をの訴えで！ 工事が完成

古谷議員は12月初議会で、国の基準に達しない小規模災害が、放置されていると追及。当局は、小規模でも川下に影響する場合は調査検討すると答弁。この結果、周東町用田で、工事が完成し関係者は喜んでいました。



## もの知りのAさん 実は赤旗新聞の読者でした

周辺部にお住まいのAさん。年金は月に2万円そこそこ、一人生活しています。テレビも新聞もありません。しかし世間話をすると色々

なことをよく知っているのだから驚いています。何でそんなことまでと不思議がりますが、私は言うてやらのいね。

Aさんは赤旗の日曜版を角から角まで全部読むから世の中がわかる。高齢ですが、頭は確かなものです。



## 千景と聞いて 公明党の国病誘致署名は米軍住宅の呼び水では

玖珂の公明党の市会議員が「愛宕山に国病を誘致する」署名をして回ったが、後で考えたら、国に買取られれば米軍住宅の呼び水になるのではないかと心配になった。顔は知ってるし、6月までにしないと駄目になるとせかされた。と小山さんに相談がありました。

（公明党の署名は、愛宕山を国に買ってもらうことが条件になっています。そうすれば米軍住宅が建設されることになります。）

## 新年度予算が否決され住民生活を直撃

玖珂では市営（A住宅）の側溝改修工事ができず、6月に予算が承認されれば工事を始めます。

（F）

周東でもイノシシなどの防護柵の補助金は、予算が承認されれば出るから手続きはするように指導している。（T）

## このままではまた戦争に追いやられる

安倍首相が憲法を変えるといきまいており、戦争は絶対にはいけないと思うが、何をしたらいいのか毎日気がもめる。

（50代女性）

## タクシー券に早く戻して

病院に行くのにバスは使えない。タクシー券に早く戻して欲しい。

（80代女性）

